

戸籍に「読み仮名」を記載する 中間試案が明らかに

戸籍法等の改正に関する中間試案が公表され、パブリックコメントに諮られました。

いわゆる“キラキラネーム”が増えるなか、試案では戸籍に新たに読み仮名を記すことを柱とする複数の案が示されています。

●氏名を平仮名（片仮名）で表記したものの戸籍の記載事項化に関する事項

1 戸籍の記載事項への追加

戸籍の記載事項として、戸籍法13条に次のいずれかの規定を設けるものとする。

- ① 氏名を平仮名で表記したもの
- ② 氏名を片仮名で表記したもの

2 氏名を平仮名（片仮名）で表記したものの許容性および氏名との関連性

氏名を平仮名（片仮名）で表記したものの許容性および氏名との関連性に関する審査について、次のいずれかの案によるものとする。

- ① 戸籍法には規定を設けず、権利濫用の法理、公序良俗の法理等の法の一般原則による

- ② 権利濫用の法理、公序良俗の法理等の法の一般原則によるほか、氏名との関連性について、戸籍法に次のような規律を設けるものとする

◎氏名を平仮名（片仮名）で表記したものは、国字の音訓もしくは慣用により表音され、または字義との関連性が認められるものとする。

- ③ 権利濫用の法理、公序良俗の法理等の法の一般原則によるほか、氏名との関連性について、戸籍法に次のような規律を設けるものとする

◎氏名を平仮名（片仮名）で表記したものは、次のいずれかとする。

- ・国字の音訓または慣用により表音されるもの
- ・国字の音訓または慣用により表音されるものでなくても、字義との関連性が認められるものその他法務省令で定めるものを届け出た（申し出た）場合における当該表記

●氏名を平仮名（片仮名）で表記したものの収集に関する事項

1 氏または名が初めて戸籍に記載される者に係る収集

氏または名が初めて戸籍に記載される者に係るものについては、氏または名が初めて戸籍に記載されることとなる戸籍の届書（出生、国籍取得、帰化、氏の変更、名の変更、就籍の届書等）の記載事項とし、これを戸籍に記載することとする。

2 すでに戸籍に記載されている者に係る収集

すでに氏名が戸籍に記載されている者は、一定期間内に本籍地の市区町村長に氏名を平仮名（片仮名）で表記したものの申出をしなければならないものとし、一定期間内に当該申出があった場合には、当該市区町村長が当該申出に係る氏名を平仮名（片仮名）で表記したものを戸籍に記載するものとする。

法務省はパブリックコメントの結果を受け、令和5年の通常国会に戸籍法改正案を提出し、令和6年を目処に実現を目指しています。 ▲

注目したい 法改正の動向

●在外投票を認める方向へ

海外在住の有権者が、最高裁判官の国民審査には投票できないことが最高裁で違憲と判断されたのを受け、政府は国民審査法改正に取り組む考えを示しています。

●転倒防止・腰痛予防への取り組み

小売業や介護施設等での労災対策が喫緊の課題となっているなか、転倒防止・腰痛予防対策の在り方に関する検討会が設置されました。先立

って行なわれた有識者ヒアリングでは、災害予防の取組みや効果の高い予防対策が促進されるよう安全衛生法令をはじめ現行制度の見直しを検討すべきという意見が出ています。

●私学の統治を強化

文部科学省は、私立学校法改正案骨子を公表しました。理事、監事等の選任・解任の手続き、理事会・評議員会の権限および運営等の学校法人の管理運営に関する規定を整備す

るとともに、特別背任罪等の罰則について定めるものです。

●大麻規制の見直し

厚生労働省は厚生科学審議会医薬品医療機器制度部会大麻規制検討小委員会を設置し、大麻を原料とする医薬品の承認・製造など医療ニーズ等への活用・利用の推進と、大麻使用罪の創設など薬物乱用への対応を図る大麻取締法の見直しに向けた検討を進めています。